

藤本一馬
guitar

佐藤芳明
accordion

2022 10月26日(水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



藤本一馬

1998年ヴォーカルのナガシマトモコとのデュオ、orange pekoe を結成。2002年1st作「Organic Plastic Music」で幅広い支持を獲得。その後も国内はもとよりアジア各国や北米でも活動を展開。2011年ソロ名義での1stアルバム「SUN DANCE」(BounDEE by SSNW)をリリースし、雄大な自然からの着想、自己の内面を投影した叙情的なオリジナル楽曲もとに、アコースティックな響きと空間的余韻を内包したインストゥメンタル音楽を展開。ジャズやクラシック音楽だけでなくワールドミュージックリスナーなど幅広い支持を得る。その後もカルロス・アギーレ(pf)やアンドレ・メマリー(pf)、シルビア・イリランド(vo)等をフィーチャーしたソロ名義作「Dialogues」(NRT)、「My Native Land」(KING RECORDS)、「FLOW」(SPIRAL RECORDS)、また伊藤志宏(pf)とのデュオ作「Wavenir」(hummock label)を発表。2019年、予てから活動を展開していた林正樹(pf)、西嶋徹(cb)とのFLOWトリオに福盛進也(dr)が参加し、藤本一馬カルテットを始動。フォークロリックな感性と室内楽の持つ静謐さ湛えたコンテンポラリー・ジャズへ昇華。その他、これまで様々なプロジェクトへの参加、また国内および海外まで多数のアーティストと共演。旋律的でリカルなギター演奏のアプローチ、ときに野生的なダイナミズムまで、その音楽性は高い評価を獲得している。



Photo Shun Itaba

佐藤芳明

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始める。1995年~96年、パリのC.I.M.Ecole de Jazzに留学、アコーディオニスト Daniel Mille に師事。ライブ、レコーディング、舞台音楽など、様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わず、ジャンルを越えて幅広く活動。既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドを目指す。